

1月7日(水)の出前講座のコメント

今日は、神戸新聞社から来てくださった方に、葉書新聞の書き方を教えていただいた。新聞の基本的な書き方や構成、読者の目を引く工夫、インタビューの質問方法、写真の撮り方など、幅広い内容を学ぶことができた。

特に印象に残ったのは、インタビューの質問方法である。

質問は多すぎないほうがよく、三つくらいがちょうどいいと聞いた。

また、インタビューをする時は、相手を見ながら相づちを打ち、相手の話すリズムに合わせる事が大切だということも学んだ。

今まではインタビューを受ける側の経験しかなかったので、記者の細かい工夫を知ることができて、とても興味深かった。

新聞に載せる写真の撮り方も面白かった。

写真はただ撮るのではなく、その人がどんな人なのかが伝わるように意識して撮ることが大切だと感じた。

また、角度によって相手の印象が変わるという点も、新しく印象に残った。

The session by the Kobe Shimbun reporter on January 7 was very interesting and informative. We learned how to write a news column postcard and how to conduct an interview. The presentation was engaging, and the interview activity with friends was very useful. He also introduced famous places and events in Japan, which made the class even more enjoyable.

今回の授業で、新聞に関する知識をたくさん学びました。たとえば、「逆三角形」という新聞の書き方は、はじめに結論を書き、その後で説明するというものです。このような書き方は、読者がニュースのポイントをすぐに理解できるという利点があります。

以前、私が新聞を読むときには、この書き方に全く気づいていなかったもので、初めて聞いて面白いと思いました。新聞を書くのは簡単なことだと思われがちですが、実は多くの点で工夫が必要だと思います。

This class was very special to me. I had never taken a similar course in Taiwan, and it helped me gain a deeper understanding of news, which had always been a frequent part of my daily life. It also made me realize that every profession has its own expertise. Although the Japanese part was a bit challenging, I learned a great deal through the presentations and practice. Thank you very much for the teacher's thoughtful arrangement.

The reporter was very detailed with so many informations about writing an article i never thought I would enjoy newspaper lecture this much.

I thought japanese newspaper was extremely interesting because of the design of writing from top to bottom. Also learning much about how to write an article and where to place everything was really fun. My favourite is how to keep space for news that happen very close to printing. Very smart.

In japan I have written school postcard newspaper assignments but I was completely lost on what information to write or what to do. It is not easy to write an article. Your teaching and explanation was very useful.

Thank you very much for visiting us and sharing with us your skills for writing news articles.

ニュース記者の方のお話を聞かせていただき、ありがとうございました。

この授業では学期の初めと先月にも「はがき新聞」を書きましたが、今回のお話を聞いて、ニュースをどのように書けばよりよくなるのか、また写真を撮るときのポイントについても、より深く理解することができました。

三好さん、ありがとうございました。

今回、記者の方がいらして、新聞の書き方やどのようにタイトルを選定するのかなど、多様で詳しい新聞の書き方を教えてくださいました。これから進行するインタビューの後、新聞作りの課題にも非常に役立ちました。

今日はゲストスピーカーとして神戸新聞の記者の方が来てくださいました。

今日の授業では、新聞について分かりやすく書く方法や、新聞の特徴、必ず入れなければならない要素などを教えていただきました。とても丁寧で分かりやすい説明だったので、私も文章を書いてみたいと思いました。

辻本先生の前のはがき新聞の課題では、私は日記のような形で書きましたが、次の課題では今日学んだことを生かして、新聞の形で書いてみたいと思います。とても楽しい授業でした。

Although I am a newspaper reader, I barely noticed the process behind how newspaper is put together. Learning from Sensei has made me realize the detailed process involved: representing 5W1H in articles and captions, preparing meaningful questions, sorting out articles and pictures to make them easy to follow, taking presentable photos, and conducting interviews. Learning the process has made me appreciate newspaper and the people behind it.

1月7日に新しい経験ができて、本当にありがたく思っています。始める前の先生のお話は、今でも忘れられません。平和のメッセージでした。「たとえ他の国に友達が一人でもいれば、戦争は起きなくなる」という内容に、とても感動しました。

ここからは新聞についてです。5W1Hはニュースの書き方の基本だと教わりました。基本のことですが、本当に久しぶりに聞きました。インドネシアでも高校3年生の授業で新聞のキャプションの書き方を習いましたが、先生に教えていただいて、当時のことを思い出しました。良いリフレッシュになりました。ありがとうございます。今思えば、前のはがき新聞で5W1Hが使えていたかどうか、わかりません。次のはがき新聞では、ぜひ気をつけたいと思います。

次はインタビューのやり方についてです。どんな質問をするかよく考えるのは大事です。事前にリサーチをしておく必要があります。たくさん質問をするのではなく、深い質問をしたほうがいいです。そして、写真の撮り方も大切です。どんなイメージにするか、よく考えるようにしています。

次のはがき新聞も頑張ります！新聞の書き方を習ったので、次の課題はレベルアップしたものにしたいです。